

会議録

会議の名称	第2回加西市元気なまちづくり市民会議
開催日時	平成28年8月27日(土) 午前10時00分～12時00分
開催場所	加西市役所 5階 大会議室
議長の氏名 (会長 牧瀬 稔)	
出席及び欠席委員の氏名	
<出席委員>	
・河尻 悟	・久米澤 稔
・仲井 正人	・橋本 たへ子
・丸井 正樹	・吉田 廣
・杉本 建人	・立花 莉絵子
・牧瀬 稔	・前田 麻耶
<欠席委員>	
・高見 めぐみ	・半井 孝明
傍聴者の人数	
一般：2名	報道機関：なし
出席した事務局職員の氏名及びその職名	
・理事(地域創生担当) 須貝 正俊	
・ふるさと創造部長 西岡 義信	
・ふるさと創造部人口増政策課長 千石 剛	
・ふるさと創造部人口増政策課課長補佐 小山 健一	
・ふるさと創造部人口増政策課主任 小林 和敏	
・ふるさと創造部人口増政策課まちづくり専門員 小山 映	
・市担当者(説明員) 9名	
1 議事	
(1) 27年度事業の評価検証	
(2) 財政状況(27年度決算見込ベース)の報告	
(3) 外部評価(2次評価)の実施	
2 会議資料	
総合計画施策評価一覧ほか	
3 会議の経過	
⇒別紙「第2回加西市元気なまちづくり市民会議の経過」のとおり	

(別紙) 第2回加西市元気なまちづくり市民会議の経過

発言者	会議の経過 / 発言内容
	<p style="text-align: center;">開会</p> <p>1 委員紹介 (第1回欠席委員のみ)</p> <p>2 議事</p> <p>(1) 27年度事業の評価検証 事務局から説明</p> <p>会長</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 部会設置要領は特に意見がないようなので案をとってこれで進めることにする。部会での検討は、時間厳守でお願いしたい。事務局には次年度以降、会議の回数をとることを検討しておいてほしい。 ・ 部会での検討の後、どちらもC評価以下のものや1次評価と2次評価で大きく差があるものを全体で議論したい。 ・ 資料1については、いろいろ部会が出た意見を、事務局の方で一覧表の右端の意見・提案等欄に整理いただき、部会長のチェックの後、次回の会議で議論することとする。 ・ 資料2だが、自己評価としての目標の達成率100%とかの数値は、あくまでも内部評価として見ていただきたい。指標や数値についての修正意見は、今回ではなく総合計画の中間評価として3年目等の見直しの時に見たいと思う。 ・ 自己評価に対する意見ということで理解した。 ・ 評価の指標そのものの意見は、後ほどの議論とする。 ・ 今回は、これでよいと思う。目標についてどれだけ達成しているかは、なかなかわかりにくいので、来年度以降は他市との比較や県との比較をしたものを提示するなど工夫するようにしてほしい。 <p>(2) 財政状況 (27年度決算見込ベース) の報告 事務局から説明</p> <p>会長</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 決算は、想定より上回っている状況との報告である。後でいいので、わからないところがあれば事務局に連絡いただいて、別途回答をいただくことにする。 ・ <p>(3) 外部評価 (2次評価) の実施 3部会に分かれて実施 (総合計画施策評価一覧の市民会議意見 (2次評価) の欄の記載内容参照)</p> <p>会長</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 各部会より、3～5分で部会での議論の報告をお願いします。全体で議論を要するものを明確にしておきたい。 <p>副会長</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 人づくり・産業部会では、2施策については、2次評価の方が下回ることになった。各委員には事前によく見ていただいていたのでスムーズに進行できた。 <p>委員</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ まちづくり・くらし部会では、周辺地域の定住はいろんな施策が進められているが、どれだけ定住が進んでいるのか市民目線では課題であるという意見でB評価となった。公共交通は行政の取り組み努力はよいが、今後に課題がありC評価となった。 ・ 様々な施策を実施しているが、全体的に市民の目に届いていない印象である。 <p>会長</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 部会の2次評価でC評価の施策について、そのままよいか他の部会からの意見もいただきたい。 <p>委員</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 公共交通について、部会では北条鉄道は一定の成果があがっているが、他の交通機関との連携など全体の再編など、まだまだ課題は多いとの意見であった。 <p>委員</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ どうやったらB評価となるのか提示できるとわかりやすい。 <p>会長</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 課題は、しっかり書くようにしたい。 <p>委員</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 改善すべき点は何かかわかるとよい。努力したことは評価し、課題解決の見直し

会長 委員	<p>は、明示すべきである。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 今後の見通し、取組方向を明確に示せるとよい。 ・ 環境・地域経営部会では、環境学習がC評価となった。 ・ 公民館の取組みは、周知をしていくこと、市民のニーズや望んでいることにあるかということだと思ふ。
委員	<ul style="list-style-type: none"> ・ 目標数値には達していないが、子どもや地域の取組みは、先進地の取組みにも劣らないと思ふ。 ・ 西在田小学校ではグリーンフラッグ活動を行っている。また、あびき湿原は他市の人々や市内全学校が観察に行くようになっている。こう考えると、実際はC評価以上ではないか。
委員	<ul style="list-style-type: none"> ・ ここの施策の評価は、公民館の活動についてである。学校のいろんな取組みと公民館の活動のリンクが必要である。
会長	<ul style="list-style-type: none"> ・ 取組みがたくさん増えて指標数値が下がってきている。C評価のままとし、前向きに取り組んでもらうこととしたい。 ・ 事務局には、部会で出た意見提案等を整理いただき部会長に確認をお願いする。第3回目の会議では、この表をもとに議論することとしたい。
副会長	<p>閉会</p> <p>副会長あいさつ</p> <p>部会に分かれての討議では、いろいろとご意見をいただき感謝申し上げます。初めての取組みであったが、各委員には事前によくご準備いただけたと思ふ。自分の意見とお互いに持ち寄った意見を交換できて意義があったかと思ふ。今後とも皆様のご協力をよろしくお願ひしたい。</p>